

10月は
3R推進月間

リサイクルできる**雑がみ**特集

問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線449

3Rとは、「リデュース (Reduce) …ごみの発生抑制」「リユース (Reuse) …再使用」「リサイクル (Recycle) …再生利用」の3つの取り組みの頭文字「R」を合わせた言葉です。

「まずはごみを出さないようにする、使えるものは繰り返し使う、使い終わったものは分別してもう一度資源とする」を区民の皆さんが理解し、ごみ減量のためにできることから取り組むことが大切です。

雑がみは可燃ごみとして出さずに、リサイクルしましょう。

資源**9%**



出典：平成26年度排出原単位等実態調査結果

雑がみとは

リサイクルできる紙といえば、新聞、雑誌、段ボール、牛乳パックですが、実はもう一つ、身近で貴重な紙資源があります。それが「雑がみ」です。

雑がみとは、家庭から出される新聞、雑誌等以外のリサイクルできる紙類のことで、具体的には、家庭で不用になったチラシ、パンフレット、包装紙、紙箱、紙袋等です。

燃やすごみの中身を見てみよう

燃やすごみには、資源としてリサイクルできるものが約9%含まれており、ほとんどが紙類の資源である雑がみです。

価値のある資源をごみとして出さず、きちんと分別しましょう。

雑がみとして出せるもの

他にも色々な種類があります。詳しくは荒川区ホームページをご覧ください。

荒川区 雑がみ 検索

紙製の菓子箱、ティッシュボックス、トイレットペーパー芯、紙袋等



ティッシュボックス等は取り出し口のフィルムを剥がしてください

トイレットペーパー等は、芯の中に芯を入れるとかざばりません

どうやって出せばいいの？

かさばらないように折り畳んで、新聞や段ボール等と同じように、ひもでまとめるか、紙袋に入れて地域の資源回収に出してください。



ポスト等に入っていたチラシ等は、雑誌に混ぜて出すこともできます



トイレットペーパーの芯や紙製の菓子箱等、大きさがバラバラのものは紙袋でまとめましょう

燃やすごみとして出すもの

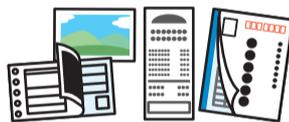
紙類の中には、再生紙の色むら・しみ・臭いの原因や、機械が故障する原因になる等、再生する際に妨げになるものがあります。下記の紙類は燃やすごみとして出してください。

紙おむつ、汚れた紙



汚れや臭いの付いたもの

感熱紙(レシート)、カーボン紙(伝票等)、写真、圧着はがき



加工されているもの

食べ物が付着した紙



油等の汚れが付いているもの

粉末洗濯洗剤の入っていた紙箱、線香の箱



香りが付いているもの

紙コップ、紙皿



はっ水加工等がされているもの ※汚れていなくても回収できません

その他

- カバンや靴などの詰め物(緩衝材)
- アイロンプリント紙
- シールや粘着テープ

特殊な加工がされていたり、紙以外の素材が付着しているものは回収できません

実証実験

家庭で1週間集めてみました

知らずにごみとして捨ててしまっていた雑がみを1週間集めてみるとどのぐらいの量になるのか、実験してみました。



▶2人世帯で出た雑がみ

▶区内在住Tさん 集めてみるとたくさんありますね。ごみ箱の隣に紙袋を置いていたので手軽に集められました。



ちらしや菓子箱等が256g集まりました。年間量に換算すると13.3kgにもなります。ごみとして捨ててしまうのはもったいないですね。

あらかわりサイクルセンターオープン

10月10日(祝)にあらかわりリサイクルセンターがオープンしました。この施設では、リサイクルを体験できる工房・教室等や、回収された資源の処理工程の見学ができます。



また、家庭で出される蛍光灯、食用油(廃食油)、小型から中型家電、水銀体温計の回収も開始します。

所在地 南千住3-28-69

開館時間 (月)~(土)午前8時30分~午後5時15分 ※年末年始を除く

問合せ 清掃リサイクル課 ☎内線470